

福島大学×二本松市戸沢7区

福島大学 岩崎ゼミ

1.地区の概要と課題

○地区の概要・課題

- ・二本松市東和地域に位置する中山間地域
- ・少子高齢化や耕作放棄地、里山の荒廃などの問題



○これまでの関わり

- 1年目の取り組み：地域の方々との交流、保全会活動の参加
- 2年目の取り組み：里山の道（屋敷道）を活用したフットパスの整備、「戸沢さんぽみちマップ」の作成
- 3年目の取り組み：住民の方へのインタビュー調査（生活史の聞き書き）
「地域資源カード」「記憶の場所マップ」の作成



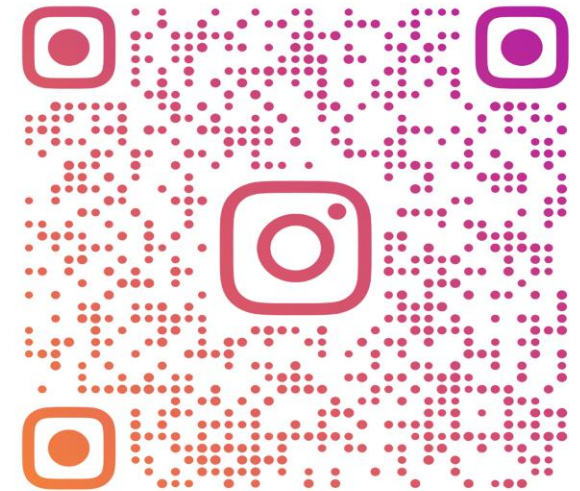
◎ 4年目の取り組み

- ⇒「次世代が自分から“戻ってきたい”と思える地域にしたい」という願い
- ⇒地域資源の豊かさや人びとの地域への思いを次世代に継承するために
- ⇒集落史「北戸沢地区の“これまで”と“これから”」を発行
“地域のバトンを次世代へつなぐ”

2. 今年度実施した取り組み

日	実施内容
6月15日	令和6年度北戸沢保全総会を見学
7月16日	交流会(BBQ)
10月11日 10月12日	白髭神社例大祭 準備 白髭神社例大祭 参加(針道のあばれ山車見学)
11月16日	住民の方へインタビュー調査 保全会活動の見学
11月30日	住民の方へインタビュー調査 芋煮会
12月～	集落史「戸沢地区の“これまで”と“これから”」 作成

活動記録用
Instagram



TOSAWA_IWASAKI

インタビュー調査～生活史の聞き書き

8名の住民の方にインタビュー調査を行い、生活史の聞き書きを実施した。お一人お一人の人生史に加え、地域の暮らしや生業、地域への愛着や思いを、住民自身の語りを通して知ることができたことは大きな成果であった。また、昨年の調査との違いとして、女性、若者、移住者、結婚を機に戸沢へ来た方など、様々な立場からの地域への思いを伺うことができた。



「集落史—戸沢地区の“これまで”と“これから”」の作成

地域の方々との交流、保全会活動への参加、「地域資源カード」や「記憶の場所マップ」の作成、住民へのインタビュー調査など、4年間にわたる取り組みのまとめとして集落史を作成した。『北戸沢地区の“これまで”と“これから”』と題し、地域資源の豊かさや人びとの思いを次世代に継承し、さらに戸沢地区の未来を考え、地域のバトンを次世代へつなぐことを目的として編集した。



3.まとめ

- ・住民の方へのインタビュー調査を通して、地域の思いを直接受け取ることができた。

また、女性や若者、移住者など、これまで十分に拾えていなかった声を記録できたことで**多様な立場の人々の視点を取り入れることができた。**

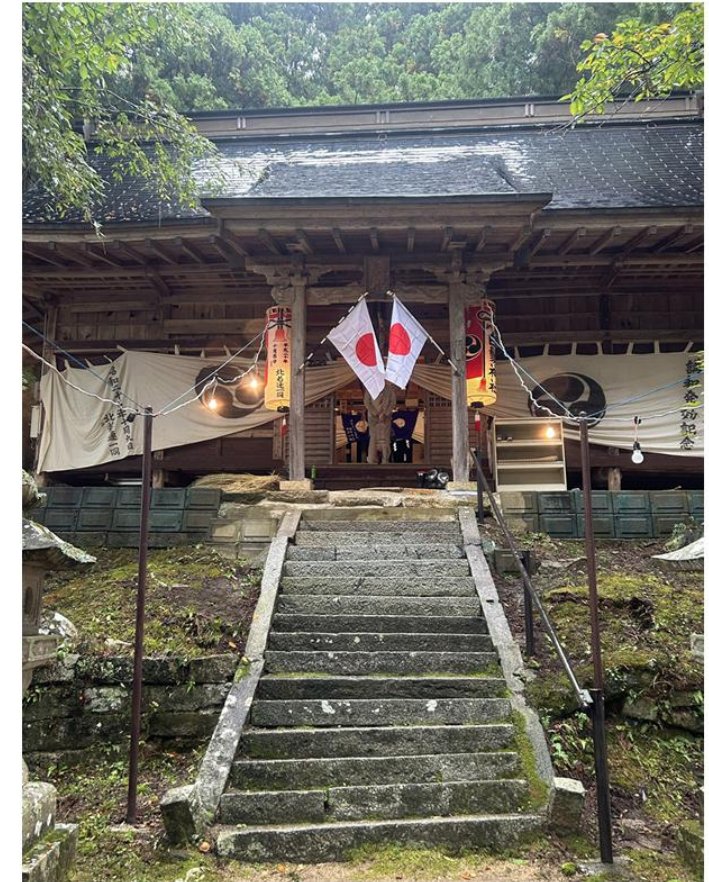
- ・4年間を通して行ってきた取り組みを一冊の集落史にまとめ、**地域資源と人びとの思いを次世代へ継承する基盤を築くことができた。**

⇒過去の記憶や地域への思いを、**これからの未来にどうつなげていくか**を住民の方と共有したい

集落史

北戸沢の”これまで”と”これから”

福島県二本松市北戸沢



4. 今後に向けて

○現地報告会（2/22予定）で、**住民の方に完成した集落史を見てもらう**

○完成した**集落史を公共の場に置いてもらう**
→地域の方だけでなく他出者にも見てもらえるようにする。

○集落史および4年間の取り組みを通じて、戸沢地区の「これまで」と「これから」について**住民の方と思いを共有する。**

⇒“**地域のバトンを次世代へつなぐ**”意識を皆で持っていきたい



ご清聴ありがとうございました。